平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月２日

上 場 会 社 名　　焼津水産化学工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　2812　　URL http://www.yskf.jp
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)　山本　和広
問合せ先責任者　(役職名)経営統括本部 経理部長 (氏名)　大勝　利昭　　(TEL)054-202-6044
四半期報告書提出予定日　　平成24年11月９日　　配当支払開始予定日　　平成24年12月４日
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：有　(証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	10,200	△0.5	601	6.5	601	△0.0	345	△2.7
24年３月期第２四半期	10,255	△4.0	564	1.6	601	6.3	355	23.8

(注) 包括利益 25年３月期第２四半期　273百万円(△34.6%) 24年３月期第２四半期　418百万円(199.8%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	24.59	―
24年３月期第２四半期	25.27	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	21,341	17,938	84.1
24年３月期	21,493	17,833	83.0

(参考) 自己資本 25年３月期第２四半期　17,938百万円　　24年３月期　17,833百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	10.00	―	12.00	22.00
25年３月期	―	10.00			
25年３月期(予想)			―	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,720	1.6	1,465	12.7	1,505	8.9	855	28.1	60.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料４ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	14,056,198株	24年３月期	14,056,198株
②　期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	5,637株	24年３月期	5,589株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	14,050,598株	24年３月期２Ｑ	14,050,797株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料３ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（５）セグメント情報等 …… 11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しつつあるものの、ユーロ圏の財政問題や世界の経済成長の減速懸念に加え、円高、株安、消費税増税法案可決の動きなどもあり、先行きは不透明な状況で推移しました。

食品業界におきましても、依然として原材料価格の高い状況が続くなか、消費者の生活防衛意識の高まりにより、引き続き厳しい収益環境が続いております。

このような中、当社グループは３ヵ年中期経営計画「Challenge & Growth」（挑戦と成長）の最終年度にあたり、利益を重視した筋肉質な収益構造を構築しつつ、事業拡大に向けた施策を遂行してまいりました。また事業継続計画（BCP）の取り組みで、静岡県の内陸部に新工場用の土地を取得し、具体的に災害に強い体制作りを進めております。

今期は、既存事業の深化、新商品・サービス開発、新規顧客開拓、新事業領域開拓の４つの切り口で、生産効率の改善や経費削減に取り組みつつ、既存得意先への営業強化、価格競争力のある商品開発、農業分野をはじめとする他分野への仕掛け等を進めております。事業別では、調味料事業で不採算品の見直しを進めるとともに、得意とする水産系調味料の拡販を図りました。機能食品事業では医療栄養食で自動化設備を導入し、合理化を進めました。海外事業は、依然として円高により輸出は厳しい状況が続いておりますが、中国では子会社の大連味思開生物技術有限公司にて独自性のある製品開発に取り組みつつ、中国企業向けの商品開発や営業強化を進めるなど新興国の需要獲得に取り組みました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、連結売上高102億０百万円（前年同四半期比54百万円、0.5％減）となりました。利益面におきましては、調味料事業の採算性向上と製造経費、販管費の節減により原材料費の上昇をカバーし、連結営業利益は６億１百万円（同36百万円、6.5％増）となりました。連結経常利益につきましては匿名組合投資損失等を計上したことから６億１百万円（同０百万円、0.0％減）、連結四半期純利益はコスト削減策として東京営業所を移転したことに伴う賃貸借解約損34百万円を特別損失に計上したことから、３億45百万円（同９百万円、2.7％減）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（調味料）

調味料は、国内消費の伸び悩みから需要は頭打ちの状況にありますが、当社が得意とする水産系調味料の拡販に注力するとともに、不採算製品の見直しを進めました。

この結果、調味料の売上高は40億74百万円（前年同期比70百万円、1.8％増）、セグメント利益（営業利益）は５億53百万円（同１億24百万円、29.2％増）となりました。

（機能食品）

機能食品は、デフレ環境下で厳しい価格競争が続いているなか、医療栄養食において前期に震災の影響から一時的に需要が増加した反動で売上、利益ともに伸び悩みました。

この結果、機能食品の売上高は35億38百万円（同３億28百万円、8.5％減）、セグメント利益（営業利益）は３億62百万円（同１億３百万円、22.3％減）となりました。

（水産物）

水産物は、主に冷凍鮪・冷凍鰹の原料販売並びに加工製品の製造販売です。売上高は海外向けを中心に鮪の販売が好調に推移しましたが、前期から続く原料高や設備投資による償却等の経費増により増収減益となりました。

この結果、水産物の売上高は17億38百万円（同３億28百万円、23.3％増）、セグメント利益（営業利益）は21百万円（同42百万円、66.6％減）となりました。

（その他）

その他は、各種ワサビ類他香辛料の製造販売、その他商品の販売ですが、販売ルートの見直しや原料費上昇の影響があり、売上・利益ともに貢献出来ませんでした。

この結果、売上高は８億49百万円（同１億25百万円、12.9％減）、セグメント利益（営業利益）は31百万円（同６百万円、16.2％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産の総額は、前連結会計年度末に比べ１億51百万円減少し213億41百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が11億13百万円、有価証券が２億59百万円減少したことなどにより10億５百万円減少し、113億21百万円となりました。

固定資産は、株価の下落による投資有価証券の評価が１億11百万円減少した一方、工場用地の取得により土地が11億９百万円増加したことなどにより８億54百万円増加し、100億20百万円となりました。

流動負債は、賞与引当金が57百万円増加した一方、未払法人税等が１億23百万円減少したことなどにより２億17百万円減少し、30億27百万円となりました。

固定負債は、退職給付引当金が19百万円、長期未払金が18百万円減少したことなどにより38百万円減少し、３億75百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が１億76百万円増加したことなどにより、１億４百万円増加し、179億38百万円となりました。

この結果、自己資本比率は84.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は19億85百万円となり、前連結会計年度末比12億97百万円減少しました。当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動の結果、増加した資金は２億60百万円（前年同期比９億92百万円減）となりました。この内訳の主なものは、法人税等の支払い３億27百万円（同２億76百万円増）、たな卸資産の増加３億24百万円（同３億48百万円増）、売上債権の増加１億８百万円（同２億99百万円増）などの減少要因に対し、税金等調整前四半期純利益５億65百万円（同31百万円減）、減価償却費３億18百万円（同28百万円減）などの増加要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動の結果、減少した資金は12億82百万円（同11億78百万円増）となりました。この内訳の主なものは、定期預金の預入・払戻の差額で払戻資金が16百万円（同６百万円減）増加したものの、工場用地の取得などにより有形固定資産の取得による支出が12億96百万円（同11億72百万円減）となったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動の結果、減少した資金は２億73百万円（同72百万円増）となりました。この内訳の主なものは、配当金の支払額１億68百万円（同０百万円増）などによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、平成24年５月11日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,913,642	2,799,983
受取手形及び売掛金	4,925,408	5,033,790
有価証券	360,247	100,356
商品及び製品	1,526,239	1,524,426
原材料及び貯蔵品	1,361,965	1,688,192
繰延税金資産	110,006	107,844
その他	134,470	74,684
貸倒引当金	△5,300	△8,200
流動資産合計	12,326,680	11,321,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,559,033	2,479,466
機械装置及び運搬具（純額）	1,294,005	1,224,774
土地	2,394,450	3,503,450
リース資産（純額）	52,658	57,065
建設仮勘定	4,576	82,530
その他（純額）	73,572	75,117
有形固定資産合計	6,378,296	7,422,404
無形固定資産	222,137	196,102
投資その他の資産		
投資有価証券	2,087,935	1,976,567
繰延税金資産	106,363	147,124
その他	379,377	286,359
貸倒引当金	△7,756	△7,756
投資その他の資産合計	2,565,919	2,402,295
固定資産合計	9,166,353	10,020,802
資産合計	21,493,033	21,341,880

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,955,154	1,961,705
短期借入金	25,817	－
1年内返済予定の長期借入金	70,000	－
リース債務	16,829	19,420
未払法人税等	353,004	229,366
未払消費税等	77,760	14,305
賞与引当金	134,528	192,192
役員賞与引当金	－	9,000
その他	611,915	601,535
流動負債合計	3,245,010	3,027,524
固定負債		
リース債務	44,278	45,453
繰延税金負債	18,390	18,792
退職給付引当金	307,863	287,938
長期未払金	31,996	13,434
その他	11,895	10,323
固定負債合計	414,424	375,943
負債合計	3,659,434	3,403,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,617,642	3,617,642
資本剰余金	3,414,133	3,414,133
利益剰余金	10,786,294	10,963,243
自己株式	△6,101	△6,138
株主資本合計	17,811,969	17,988,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83,732	10,022
為替換算調整勘定	△62,103	△60,492
その他の包括利益累計額合計	21,629	△50,469
純資産合計	17,833,598	17,938,412
負債純資産合計	21,493,033	21,341,880

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
売上高	10,255,847	10,200,966
売上原価	7,877,143	7,853,134
売上総利益	2,378,704	2,347,831
販売費及び一般管理費	1,814,020	1,746,673
営業利益	564,684	601,157
営業外収益		
受取利息	1,198	1,233
受取配当金	25,609	27,176
受取賃貸料	8,049	8,308
その他	39,055	39,747
営業外収益合計	73,914	76,465
営業外費用		
支払利息	520	89
匿名組合投資損失	16,743	31,691
為替差損	6,210	9,989
たな卸資産廃棄損	914	12,986
その他	12,361	21,310
営業外費用合計	36,750	76,067
経常利益	601,848	601,555
特別利益		
固定資産売却益	296	6
保険収益	－	4,865
国庫補助金	－	6,260
特別利益合計	296	11,131
特別損失		
固定資産除却損	2,653	3,196
投資有価証券評価損	2,299	－
災害による損失	－	3,408
固定資産圧縮損	－	6,118
賃貸借契約解約損	－	34,564
特別損失合計	4,953	47,287
税金等調整前四半期純利益	597,191	565,399
法人税等	242,123	219,842
少数株主損益調整前四半期純利益	355,068	345,556
四半期純利益	355,068	345,556

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	355,068	345,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,540	△73,709
為替換算調整勘定	6,658	1,610
その他の包括利益合計	63,199	△72,098
四半期包括利益	418,267	273,457
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	418,267	273,457
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	597,191	565,399
減価償却費	347,780	318,937
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△19,789	△19,924
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△32,393	2,900
賞与引当金の増減額（△は減少）	64,221	57,663
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	9,996	9,000
受取利息及び受取配当金	△26,808	△28,410
支払利息	520	89
為替差損益（△は益）	7,003	2,483
有形固定資産除却損	2,653	3,196
有形固定資産売却損益（△は益）	△296	△6
匿名組合投資損益（△は益）	16,743	31,691
投資有価証券評価損益（△は益）	2,299	－
賃貸借契約解約損	－	34,564
売上債権の増減額（△は増加）	191,173	△108,099
たな卸資産の増減額（△は増加）	23,869	△324,203
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△6,865	56,520
その他の固定資産の増減額（△は増加）	54,194	58,017
仕入債務の増減額（△は減少）	4,636	6,465
未払消費税等の増減額（△は減少）	56,689	△62,951
長期未払金の増減額（△は減少）	△107,300	△18,561
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△83,081	△29,903
その他	△4,298	3,367
小計	1,098,138	558,236
利息及び配当金の受取額	26,808	28,410
利息の支払額	△577	△89
法人税等の支払額	△51,016	△327,367
法人税等の還付額	179,454	1,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,252,807	260,600
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△652,345	△651,932
定期預金の払戻による収入	675,350	668,345
有価証券の取得による支出	△27	△28
有価証券の償還による収入	－	28,228
有形固定資産の取得による支出	△123,436	△1,296,103
有形固定資産の売却による収入	435	15
無形固定資産の取得による支出	△1,756	△28,709
投資有価証券の取得による支出	△2,585	△2,651
その他	△250	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,613	△1,282,836

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	45,182	△25,817
長期借入金の返済による支出	△70,000	△70,000
自己株式の取得による支出	△144	△37
配当金の支払額	△167,675	△168,310
リース債務の返済による支出	△7,488	△8,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,126	△273,058
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,283	△1,951
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	942,783	△1,297,245
現金及び現金同等物の期首残高	2,513,579	3,282,296
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,456,362	1,985,050

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）セグメント情報等

〔セグメント情報〕

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間(自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	調味料	機能食品	水産物	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	4,003,848	3,866,561	1,410,148	9,280,559	975,288	10,255,847	－	10,255,847
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	46,519	12,384	8,528	67,432	73,918	141,351	(141,351)	－
計	4,050,368	3,878,946	1,418,676	9,347,991	1,049,207	10,397,199	(141,351)	10,255,847
セグメント利益	428,092	466,228	63,868	958,189	37,638	995,827	(431,143)	564,684

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種ワサビ類他香辛料、その他商品であります。

２．セグメント利益の調整額431,143千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務、経理部門等管理部門に係る経費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間(自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	調味料	機能食品	水産物	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	4,074,582	3,538,077	1,738,901	9,351,561	849,404	10,200,966	－	10,200,966
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	5,312	3,590	3,616	12,519	51,532	64,052	(64,052)	－
計	4,079,895	3,541,667	1,742,518	9,364,081	900,937	10,265,018	(64,052)	10,200,966
セグメント利益	553,022	362,287	21,329	936,639	31,525	968,165	(367,007)	601,157

(注) １．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種ワサビ類他香辛料、その他商品であります。

２．セグメント利益の調整額367,007千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務、経理部門等管理部門に係る経費であります。

３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

該当事項はありません。